

山形県社会福祉協議会 地域福祉活動計画2020 / 体系図(案)

基本理念 住民が主体となり 誰もが心豊かに暮らせる 地域福祉の確立

共通視点 ~「地域共生社会」の実現に向けて~
 ○住民一人一人が地域の課題を「我が事」として捉え、誰もが支え、支えられる地域づくり(住民の主体的な地域福祉への参加促進、地域のつながりの再構築)
 ○住民のあらゆる生活課題を、分野を超えて「丸ごと」受け止める仕組みづくり(住民・多機関の連携・協働による「制度の狭間」を含めた課題の解決)

基本目標 1 地域で支え合う「つながり」の構築

基本目標 2 住民一人一人の生活を支える仕組みづくり

基本目標 3 福祉サービスの充実と人材育成

基本目標 4 地域福祉推進のための基盤づくり

◎推進項目 1
 住民が主体となり、ともに支え合う地域づくりに取り組みます。(身近な地域での福祉活動の推進)

- 実施項目 1
市町村社協の地域福祉推進のための支援
- 実施項目 2
住民同士の「つながり」を高めるボランティア・市民活動の振興
- 実施項目 3
民生委員・児童委員活動への支援
- 実施項目 4
災害時福祉支援活動と避難者支援活動の推進
- 実施項目 5
社会福祉法人との連携強化

◎推進項目 2
 多くの住民や組織が協働し合うための出会いの場づくりに取り組みます。(拠点づくり、共同の場づくり)

- 実施項目 6
地域のなかでお互いがつながるための、場づくりや仕組みづくりの推進

◎推進項目 3
 あらゆる年代の人が各々のライフステージに合った福祉の心を育む機会づくりを進めます。(福祉教育・福祉学習)

- 実施項目 7
地域ぐるみで進める福祉教育・福祉学習の推進

◎推進項目 4
 住民が必要とする支援につなげるための相談体制づくりに取り組みます。(相談機能の強化)

- 実施項目 8
相談体制の充実

◎推進項目 5
 住民一人一人の人権を尊重し、自立生活に向けた支援に取り組みます。(セーフティネット、権利擁護)

- 実施項目 9
権利擁護活動の推進
- 実施項目 10
生活福祉資金貸付等住民の自立支援に向けた制度の推進と新たなセーフティネット支援体制との連携

◎推進項目 6
 子ども、高齢者、障がい者等、支援を必要とする住民が地域の中で心豊かに暮らせるための取組みを進めます。(共生、生きがい・健康づくり)

- 実施項目 11
高齢者福祉、児童福祉、障がい者福祉等の充実促進

◎推進項目 7
 福祉サービス従事者の育成と確保に取り組みます。(人材育成・確保)

- 実施項目 12
福祉サービス従事者の確保と定着促進
- 実施項目 13
専門性の高い福祉サービス従事者の育成

◎推進項目 8
 良質な福祉サービスが提供されるための体制整備・強化に取り組みます。(サービスの質の向上、事業所への支援)

- 実施項目 14
利用者の立場に立った福祉サービス提供への支援

◎推進項目 9
 市町村社協・関係団体と協働しながら制度・政策に対する提言活動に取り組みます。(意見提言)

- 実施項目 15
社会福祉制度の充実に向けた政策提言(ソーシャルアクションの推進)
- 実施項目 16
地域福祉に関する調査・研究

◎推進項目 10
 地域福祉の推進のために、本会の体制の充実、職員の資質向上に取り組みます。(本会の体制強化)

- 実施項目 17
本会の組織体制の充実・強化